

南っ子

北方町立南学園 学校だより
夢に向かって



たくましく

3月末号

南学園開校の記念すべき年度が終わります。新たなページへつないで

3月8日、堂々と胸を張って、晴れやかに学び舎を巣立っていった第一期生たち。式辞では、「ぬくもり」というカラーを南学園にもたらした生徒たちであったと感謝を伝えました。広々としたホール、温かい木のぬくもり、まぶしく光りがさす中庭。南小学校閉校の時に在校生が好きだといった場所をそのまま引き継ぐ形で、新たに1年生から9年生という人のつながりのぬくもりを入れてくれたのが本年度の9年生でした。62名一人一人が義務教育の卒業証書を立派に受け取り、どの子も自分の進路を切り拓いてたくましく歩み出しています。卒業生へは「行為の意味」の詩と「継続は力なり」の言葉を贈り、思いやりが行為のカタチにできる人に、そして、夢に向かって努力を続けるたくましさをもった人になって欲しいと願いました。そして、「明日はきっといい天気」—9年生と中庭で歌った「虹」の歌詞を引用し、卒業生の光射す明日が幸せであることを祈って式辞を閉じました。

ありがとう9年生！第一期生に幸あれ！

胸を張って進級へ 卒部式とともにバトンが渡されました

卒業式明けは、4年生以上の児童生徒が一同に集まり、卒業生からのバトンを受け継ぎ、第2期生となる8年生を中心にして南学園の2年目を築いていこうと決意の会を開きました。集会の後は、学級ごとに、3月26日の学級解散式までの目標と来年度進級への希望を再確認し、最後のラストスパートをかけて今日まで走り抜きました。

3月22日に行われたI部卒部式。リーダーとなって「ぽかぽか遊び」（I部の縦割り遊び）を計画、実践した4年生に1年生から3年生が「ありがとう」を伝えました。メダルやたくさんのことばをもらって4年生はとてうれしそうでした。下学年の仲間のことを思いやり、苦手なことや自信のないことにも少しずつ挑戦して経験を積んだことは、きっとII部に進む力になっています。この日は、1年生から4年生が互いに自分の学級自慢を発表し、認め合う姿もすてきでした。



3月25日に行われたII部卒部式。II部の最高学年として学び、活動してきた一年間を振り返り、仲間との合唱とともに、いよいよ自分の進路を決めるIII部へと進む決意を表す姿が雄々しかったです。南小学校の閉校の最高学年として様々なアイデアを出し、やりきった子どもたちがこの一年間でさらに視野を広げ、伝える力を付け、大きく成長しました。来年度は、8年生として、9年生と協力し、南学園の2ページ目の「夢」を描いていきます。とても楽しみです。



3月26日の今日は、全学年修了式・前期課程修了証書授与式

この一年間の歩みを振り返り、学級の仲間と高めたこと、自分ができるようになったことを確かめて、令和5年度の自分に節を刻みます。

どの学年もその学年ならではの力とよさをのびやかに発揮できたこと。そして、どの学年のことも大事にして認め合ったことが南学園開校の年の「つながり」をつくったのだと思います。すてきな子どもたちでした。自分の学びを進められるところを自分で選択し、つながり続けたすべての子どもたちに「新たなステージでまた自分のよさを伸ばして。」とエールを贈ります。進級する春はもうすぐそこまできています。

義務教育の前期課程を修了した6年生に贈ったことば「夢はでっかく 根は深く」（相田みつをさん）のとおり、でっかい夢に向かって、スモールステップ。毎日の夢（～したい）をもち、できたことや満足を積み重ねていくことを大事にしてほしいと願います。努力は根っこ。粘り強く、たくましく、根を深くしていくのは自分です。南学園は「夢～したい」を語り、夢を実現して自分のよさを伸ばしていくところ。そして、でっかい夢におかって自己実現していくたくましさを培っていく学校をめざしています。

南学園開校の一年目が、無事に修了できましたのも、保護者の方々、地域の方々のご理解とご協力があったからこそです。ご心配な時もあったことかと思いますが、それでも、常に学校に心を寄せていただきましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。（文責：山路 康代）